

町政を問う

各施設の借地解消対策を！



幸本 元

各施設の借地解消対策について

幸本 後期総合計画に向け、借地を計画的に買い取り、借地を解消すべきと考える。溝口地区に多くの借地が存在するが、借地の箇所数、延べ面積、年間の借地料はいくらか。借地料は適正価格か。また、見直しは、しているのか伺う。

町長 借地は、溝口地区に二十二ヶ所、延べ面積三十六万四千六百㎡、年間借地料五百三十六万円で、契約時を基準にしており、契約内容の見直しについても、検討中である。相手があることで、所有権の問題で難しい部分であるが、解消に向けて考えている。

幸本 借地料は、年を重

大山高原ホテル跡地の有効活用を！

町長 大山の自然特性を念頭に計画を立てる

ねることにより、大きな歳出となる。将来の財政やビジョンを描き、対策を急ぐべきである。また、溝口小学校の耐震化対策として、大規模改修が予定されている。このような大規模改修する所は、早急に借地を買い取り、借地解消すべきと考えるが、どうか。

大山高原ホテル跡地の有効活用について

幸本 長年の課題であった、大山高原ホテルについては、昨年ようやく解体されたが、今後の跡地活用について伺う。



大山高原ホテル跡地

榎水スキー場 雪崩事故防止対策を！

町長 調査マニュアルの再検討をする

榎水スキー場の雪崩事故防止対策について

町長 大山国立公園の自然の場所として、環境省と検討している。

幸本 ガーデンブレイス付近の大山桜のように植樹をして、春は桜、秋はもみじの名所として観光客の誘致につなげたらどうか。

町長 大山の自然特性を念頭に計画を立てる。

幸本 昨年大晦日、奥大山スキー場で雪崩事故により、パトロール員ら四人の尊い命が失われた。本町が運営している榎水スキー場において、雪崩事故発生の可能性も十分考えられる。危機管理対策と安全対策について伺う。

幸本 スキー場での雪崩は、県警や地元スキー場



榎水スキー場

関係者らも、過去の事故を把握していないほど縁遠いものだったということで、普段から総合的な対策の検討が大事であり、日常的な備えが大切である。住民の安全が第一である。充分検討してほしい。